

## 11月教育委員会定例会議事録

- 1 日 時 令和元年11月27日（水） 午後3時00分～午後3時17分
- 2 場 所 中央図書館2階 学習研修室
- 3 出席者 教 育 長 渡辺 宜宏  
委 員 袴田 雄司 佐原 陽子 河合 禎隆 田中ゆかり  
事 務 局 教 育 次 長(鈴木 徹) 教育総務課長(太田英明)  
学校教育課長(鈴木聖慈) 幼児教育課長(小野田剛士)  
社会教育課長(吉原 淳) スポーツ・文化課長(岡本 聡)  
図書館係長(山本茂明) 教育総務係長(木下靖義)
- 4 議 案 第 23 号 令和元年度湖西市一般会計補正予算（第4号）要求について

午後3時00分開会

**(渡辺教育長)** 出席は5名、定足数に達しているので、令和元年11月湖西市教育委員会定例会を開会する

**(渡辺教育長)** それでは審議に入る。

議案第23号「令和元年度湖西市一般会計補正予算（第4号）要求について」、事務局の説明を求める。

**(教育総務課長)** 議案第23号「令和元年度湖西市一般会計補正予算（第4号）要求について」、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第29条の規定により、市長に別紙のとおり補正予算を要求したいので、教育委員会の意見を求める。令和元年11月27日提出 湖西市教育委員会教育長 渡辺宜宏。

教育委員会の担当課別の要求額については、幼児教育課、歳入83万7,000円の減額、歳出67万円の減額、スポーツ・文化課、歳出266万6,000円、図書館、歳出626万3,000円である。初めに歳出について説明する。3款2項3目保育所費の幼児教育無償化事業費の補正額は、111万5,000円の減額で、認可外保育施設等の幼児教育無償化について、支給見込額の減少が見込まれるため減額するとともに、支給方法の変更に伴い、補助金から扶助費へ組み替えるものである。10款4項1目、幼稚園費の白須賀幼稚園管理運営費の補正額20万円、新所幼稚園管理運営費の補正額12万円、知波田幼稚園管理運営費の補正額12万5,000円は、エアコン整備完了に伴い、電気料金の不足が見込まれるため、光熱水費を増額するものである。6項6目、文化振興費の文化財保護保存費の補正額は、24万8,000円で、指定文化財である本興寺本堂及び応賀寺薬師堂の防災設備の故障修理のため、補助金を増額するものである。また、新居関所史料館管理運営費の補正額は、67万9,000円で、新居関所史料館の浄化槽ブロワーの修理のため、修繕料を増額するものである。9目、図書館費の中央図書館管理運営費の補正額は、626万3,000円で、中央図書館の特殊建築物定期点検において不具合が確認された排煙設備等の修理のため、修繕料を計上するものである。7項1目、保健体育総務費の社会体育施設維持管理費の補正額は、173万9,000円で、みなと運動公園の浄化槽の修理のため、修繕料を増額するものである。以上、歳出の補正額は、825万9,000円の増額である。

続いて歳入について説明する。14款1項3目、民生費国庫負担金の補正額は、121万8,000円で、幼児教育無償化に関する国庫支出金の名称決定により、幼児教育無償化事業費に対する負担金を計上するものである。2項3目、民生費国庫補助金の補正額は、177万6,000円の減額で、幼児教育無償化に関する国庫支出金の名称決定により、幼児教育無償化事業費に対する補助金を減額するものである。15款1項3目、民生費県負担金の補正額は、60万9,000円で、幼児教育無償化に関する県支出金の名称決定により、幼児教育無償化事業費に対する負担金を計上するものである。2項3目、民生費県補助金の補正額は、88万8,000円の減額で、幼児教育無償化に関する県支出金の名称決定により、幼児教育無償化事業費に対する補助金を減額するものである。以上、歳入の補正額は、83万7,000円の減額である。

以上、教育委員会関係の歳入の減額及び歳出の増額について、ご審議をお願いするものである。

以上。

**(渡辺教育長)** 質疑のある方は発言をするように。

**(河合委員)** 幼稚園のエアコンについてだが、契約は100ボルトなのか200ボルトなのか。基本料金はどうなるのか。

**(幼児教育課長)** 200ボルトである。基本料金はあがり、そこに使用した分の電気料が上乗せされる。

**(佐原委員)** 幼児教育無償化事業の歳入について、詳細な説明をお願いする。

**(幼児教育課長)** 歳入全体も減額となるが、予算編成時に補助金として予算計上していたものを、今年度になって負担金に科目が決まったことに伴い振替をした。補助金を減額し負担金を増額した。

**(袴田委員)** 保育所費について、補助金と扶助費の使い分けはどのようにしているのか。

**(幼児教育課長)** 補助金の場合は市から施設に費用を支払い、施設は保護者から保育料を徴収しないという仕組みで、当初はこの形を想定していた。しかし、施設は保護者から保育料を徴収するので、市から直接、保護者ひとりひとりに費用を支払って欲しいとの要望があった。個人に対しては補助金ではなく扶助費のため科目を振替した。

**(教育次長)** 認可外保育施設のことをいっているのだが、施設は保育料が無償化になり保護者から徴収できなくなるので、市から施設へ補助金として支払うことにしていた。そこへ、施設が今までどおり保育料は保護者から徴収するので、市から保護者へ直接費用を支給して欲しいとの要望があったために、科目を扶助費に振替した。

**(渡辺教育長)** 他に質疑がないようであれば、議案第23号「令和元年度湖西市一般会計補正予算（第4号）要求について」採決を行うがよろしいか。本案を原案のとおり承認する方の挙手を求める。

(挙手全員)

**(渡辺教育長)** 挙手全員である。よって、議案第23号「令和元年度湖西市一般会計補正予算（第4号）要求について」は原案のとおり承認された。

---

**(渡辺教育長)** 本日の案件については、これをもって全て終了した。

これにて、令和元年11月湖西市教育委員会定例会を閉会する。

閉 会 午後3時17分終了